

第17回 全日本シクロクロス選手権大会テクニカルガイド⁽¹¹⁰⁷⁾

- 主催者: (財)日本自転車競技連盟
- 主管者: 滋賀県自転車競技連盟
- 協力: 関西シクロクロス実行委員会, 日本シクロクロス競技主催者協会, 日本学生自転車競技連盟
- 期日: 2011年12月11日(日)
- 会場: 「マキノ高原」特設会場(一周約2.5km)

- 大会のクラスおよび参加資格: 男子, 女子およびジュニア・カテゴリの国内選手権大会
 男子: (財)日本自転車競技連盟の登録競技者でシクロクロス・カテゴリ1の者
 女子: (財)日本自転車競技連盟の登録競技者でシクロクロス・カテゴリL1の者
 ジュニア: (財)日本自転車競技連盟の登録競技者で1994年, 1995年生まれの男子

全日本男子は男子エリート競技として行う。U23の選手はエリート選手と同一のレースを走り, エリートおよびU23を含めた順位づけを行う。U23競技者にはこの順位に応じたUCIポイントが与えられる。

全日本女子は女子エリート競技として行う。

ジュニアについては所属カテゴリによる参加資格の制限は行わないが, シクロクロスにおける年齢基準が適用され, 1994年, 1995年生まれの競技者が参加できる。

- UCI ランキング: 当大会は国内選手権大会であるので, UCI 規則 5.2.004 および付属書に従い, 優勝者と同一周回でフィニッシュした上位10名に下記のポイントが与えられる。

男子競技に参加したU23競技者にはその順位に応じたUCIポイントが与えられる。

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
男子エリート	100	60	40	30	25	20	15	10	5	3
女子エリート	100	60	40	30	25	20	15	10	5	3
U23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ジュニア	30	20	15	12	10	8	6	4	2	1

- 競技規則

UCI 規則および(財)日本自転車競技連盟競技規則により競技を実施する。

特別規則の適用についてはチーム代表者会議, コミュニケで発表する。

本大会は2012年ベルギーで開催のシクロクロス世界選手権の選考会を兼ねる。

ペナルティはUCI規則による。

- 大会本部開設時刻

12月10日(土): 滋賀県高島市 マキノ高原 美加久内 13:00~19:00

12月11日(日): 滋賀県高島市 マキノ高原 美加久内 8:00~17:00

- スケジュール

12月10日(土)	14:00~17:00	コース	試走
	15:00~16:00	大会本部	選手受付およびライセンス・コントロール
	17:00~18:30	大会本部	選手ミーティング (ピット位置および競技規則の確認, アンチドーピングコントロールに関する説明等を行う)
12月11日(日)	8:00~8:45	コース	ジュニア出走サイン
	8:30~8:50		メディア・ミーティング
	9:00~9:40	コース	ジュニアレース (40分)
	10:00~10:45	コース	女子出走サイン
	11:00~11:40	コース	女子レース (40分)
	12:00~12:45	コース	男子出走サイン
	13:00~14:00	コース	男子レース (60分)

11. 表彰

表彰式は各レース終了後に行う

1位には全日本選手権チャンピオンジャージ, メダル, 賞状, 賞品

2・3位にメダル, 賞状, 賞品

4~10位(女子・ジュニアは6位まで)に賞状, 賞品を授与する.

12. コミセール・パネル

大会委員長 松倉 信裕

総務委員長 矢野 淳

チーフコミセール 榎 正人

フィニッシュジャッジ 菊池 津根徳

スターター 中村 恭治

セクレタリー 佐藤 久剛

13. アンチドーピング検査

UCI/JCF アンチドーピング規則・WADA/JADA 規程に基づきアンチドーピング検査を実施する.

検査対象者は競技終了直前にゼッケンナンバーをコミュニケボードに掲示する.

14. 救急措置

疾病および負傷については応急処置のほかは本人の責任においての費用負担とする.

15. 会場近傍の病院

公立高島総合病院

〒520-1121 滋賀県高島市勝野 1667 番地

TEL0740-36-0220 FAX0740-36-1341

16. 大会主管者連絡先

大会総務委員 滋賀県自転車競技連盟 小西 良章 Tel.: 077-581-3318

現場担当 関西シクロクロス実行委員会 矢野 淳 Tel.: 090-4033-1699